

陣内 やすこ

だいじょうぶ!

支えあいのまち・八王子へ

集団的自衛権行使 絶対ダメ!

選挙に行こう!

4/26 八王子市議選

「困っている」を
見捨てない 高齢者編

住み慣れた場所で最後まで暮らしたい。誰もが抱く素朴な願いです。それを支えるのが介護保険制度。原点は介護の社会化です。

ところが雲行きが怪しくなってきました。サービス切り捨てでない持続可能な介護保険の維持が安心につながりません。市の責任として何をするのかを明確にすること、地域の支え合いの仕組みが必要です。ボランティア頼みではなく、仕事として地域でお金が回っていくようにしましょう。

陣内やすこの提案

- 地域包括支援センターの増設、質の充実、地域の「困りごと相談」機能
- 空き家を利用した、地域寄りあい所の運営
- 制度の縦割りをなくして、子どもも障がいのある人も、お年寄りも一緒に集う居場所づくり
- NPOなどで、地域のなかに仕事おこし

つくるつくろう

みんなの居場所

陣内やすこは、居場所づくりを実践してきました。認知症サポーター講座、マイケアプランづくり、なんでも相談、食事会など、地域の安心を後押ししています。

🌸 陣内やすこのプロフィール 🌸

1949 新潟生まれ／福島市で幼少期／1960 東京都杉並区に転居／都立西高校卒業／1972 東京女子大学卒業／1973 東京都勤務／1981 福岡市へ転居（保育士資格取得）／1984～八王子市北野台に住み、フリーライターとして出産・女のからだ・人権などの記事を書く／1997～2002 東京ウィメンズプラザ非常勤職員／「つくるつくろうみんなの居場所」をキャッチフレーズに無所属市民派で初当選。現在3期目／2004 法政大学大学院政策科学専攻修士課程修了／介護問題・地域課題に向き合うなか、福祉住環境コーディネーター、社会福祉士取得

しっかり議論できるベテラン女性議員が必要です!

陣内やすこが世話人を務める全国フェミニスト議員連盟は性差別体験アンケートを実施しリーフレットを発行しました。回答者の半数が性差別を体験! 男女平等はまだまだです!

慣習や環境を変えるためにも、女性議員を増やし、その中からベテラン議員を育てることが大事だ。政治の世界で物を言うのはなんといいっても当選回数。ベテランと若手の女性議員がうまく連携してこれからの議会は、こうならなければ」と任せていく。二十年前は無理だったのが、今は最長老が市民派の女性議員という議会もあり、可能な時期にきた。女性の目線で、議会を常識的な世界へ変えてほしい。

2015.2.17 東京新聞 広瀬克哉 (法政大) コメント抜粋





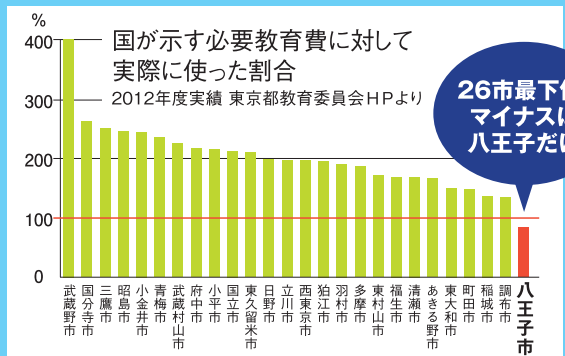
4人の子を持つ親として、若者につけまわしません!



陣内やすこの だいじょうぶ! 政策〈その2〉

みんなに学びの保障を!

●八王子の教育費は圧倒的に少ない!と、毎年データを用いて改善を要望してきました。人が人を育てる原点に立って、教育にもっと人を!と訴えています。●学校サポーター増員、学校図書館司書の配置と増員、スクールソーシャルワーカーの配置を実現しました。でもまだまだ足りません。●どの子にも豊かな学びの保障を提供することが社会の希望にもなります。



教育費の基準財政需要額に対する比率 (建設費を除く、中学校費)

農業と生活を結ぶ



共同購入で野菜の仕分け

●八王子にはまだまだ農地がたくさんあります。一方で担い手不足が深刻です。●食べ物はいのちの源泉。学校で、障がい者の作業場の一つとして、さらに地産地消をすすめ、顔の見える関係のなかで、循環社会をつくっていきます。●農業は八王子の大切な宝、大きな資源です。陣内やすこは農ある暮らしを提案します。

脱原発・エネルギーシフトを

●3.11東日本大震災、福島原発事故から4年。この間、食の安全、いのちの視点から放射能対策、再生可能エネルギーの普及促進などを訴えてきました。●原発にたよらない電力の導入を提案し大きく広がりました。電気代の削減効果は1600万円ほど。●生活の見直しの中で、節電・省エネを進めるとともに、さらなる再生可能エネルギーの普及促進を市民発で進めます。脱原発を八王子から。



脱原発ゆるキャラ・ゼロノミクマくんと街宣

だいじょうぶ政策 <その1>
※通信66号 & ホームページ参照

- ・子どもと女性の貧困ストップ
- ・介護・医療の連携で高齢者の安心を
- ・障害があっても、普通に暮らしたい
- ・空き家の活用で地域コミュニティを

私たちが応援します!



山田 真
小児科医

戦争をしない平和な世の中、安心して暮らせる町、少数意見が大切にされるコミュニティ実現のために陣内さんは力になってくれます。



辛 淑玉
人材育成
コンサルタント

この人がここにいてくれて良かったと思える政治家が陣内さんだ。彼女は小銭の重さを知っている。そして小銭の重さは、命の重さだ。



宇都宮健児
日本弁護士連合会
元会長

陣内さんは、地域の元気を引き出し、していくために欠かせない「市民力」が服を着て歩いているような人です。自信をもって推薦します。



山本太郎
参議院議員

坂田昌子 度十の会代表
数井 学 数井クリニック
山本智恵子 ほんものの食べ物を守り育てる会
矢島床子 母と子のサロン、矢島助産院助産師
※メッセージ全文はHP参照



鎌仲ひとみ
映画監督

カフェミーティング

3/23(月)「ワンにゃん講座」

時間:13:30~16:00/場所:北野南部会館
講師:小澤利子さん(NPO法人ALIVE)

犬を殺傷、河川敷に捨てるという悲しい事件がありました。いのちを大切に。それは人間だけのことではありません。どう動物と共生していくのか、地域での犬ネコとの付き合い方を考えましょう。市の対策も報告します。



2015.2.13東京新聞

連絡先: 090-4125-9259 (陣内)

八王子市議会レポート

2015.3.15発行 NO.67

つくる、つくろう通信



編集/発行:市民自治の会
〒192-0913 八王子市北野台4-16-2

TEL 042-636-8631 FAX 042-636-8640

E-mail jinnaiya@mbk.nifty.com

陣内やすこ 検索

会員募集中 カンバにご協力!

ゆうちょ銀行
振替口座: 10070-3-5705431
名称: 市民自治の会
他機関からお振込みの場合
店名: 〇〇八 (ゼロゼロハチ)
店番: 008
普通口座: 3570543



この印刷は、小水力で発電されたグリーン電力 100% (274kwh) でまかなわれています。